

肢体不自由算数・数学科研究会  
第2回 公開研究会

全国ネットワークでつなぐ算数・数学科の

# 理論 & 実践

知的算数科における「数学的な見方・考え方」を軸に、知的障害を伴う  
肢体不自由児への授業事例を共有し、授業デザインや評価の検討を行います。  
より良い算数・数学科の授業についてともに考えましょう！

2025年 **11月15日** (土)

- 日時：2025年11月15日（土）14:00～17:00
- 場所：オンライン会議システム
- 費用：無料（事前申し込み制／締切日：11月8日）

## 内容

- 数学的な見方・考え方の理論的枠組みの共有と整理
- 参加校による授業実践の紹介と授業検討
- 講師による講評と今後の教科指導の展望
- 質疑応答で日頃の授業の悩みを解決

講師：下山 直人氏

筑波大学非常勤講師。元筑波大学附属桐が丘特別支援学校長。  
公立及び国立特別支援学校教諭、青森県教育庁勤務を経て、  
文部科学省において特別支援教育調査官を務める。その後、  
筑波大学人間系教授及び附属学校長を兼務。  
<主な著書> 「障害の重い子供のための各教科づくり」ほか多数



肢体不自由算数・数学科研究会 主催

本研究会は、全国の特別支援学校に多く在籍する知的障害を伴う肢体不自由児の算数・数学科の  
指導の充実に寄与することを目指し、筑波大学附属桐が丘特別支援学校を拠点として発足しました。

